

第 222 回競技委員会議事録

1. 日 時：2013 年 3 月 6 日（水）18 時 00 分～20 時 30 分
2. 会 場：連盟本部事務局
3. 出席委員：
競技委員会：委員総数 12、定足数 8、出席 10（内委任状 4）で成立。
寺本直志委員長、斉藤千鶴乃、山後秀幸、古田一雄、
正村祐一、仲村篤志
以下委任状：佐々部君敏、林伸之、西田博、田中陵華
欠席：西田奈津子、山菅昭夫
オブザーバー：鈴木正人

4. 議事の経過及び結果：寺本直志委員長を議長とし議事を逐一審議した。

第 1 号議案 WBF 新 VP スケールについて

- (1) WBF 新 VP スケールの計算規定が公式に公開されたことが報告された。
公式に従い、4、5、6、7、8、9、10、12、14、16、20、24、28、32 ボードの小数点版と整数版の VP スケールが事務局から提出された。前記 VP スケールを競技会規定の付表(1)に記載することが了承された。今まで記載していた、WBF25VP スケール、WBF10VP スケール、ACBL20VP スケール、ACBL30VP スケールは付表より削除することとした。
- (2) 上記ボードセット以外でも JTOS 上では設定することができることが確認された。
- (3) JCBL の推奨 VP スケールは WBF 新 VP スケールの小数点版と整数版とし、小数点版をメジャートーナメント用として記載することとした。
- (4) 主催団体は推奨 VP スケール以外も使用できることをあらためて確認した。
- (5) 高橋克己氏より必要ならば新たな 30VP スケールを作ることが可能である旨報告があった。競技委員会は特に必要ないということで合意した。
- (6) 不戦勝の VP 及びペナルティの VP について、現行の規定で問題ないと合意した。ただし WBF が国際大会に合わせて新たな VP スケール用の規定を公表した後にあらためて検討することとした。
- (7) 2013 年度前期 IMP リーグは、旧 WBF25VP スケールで行うこととした。後期に関しては今後検討する。

第 2 号議案 コンベンションに関するワーキンググループからの報告

- (1) 2/1GF システムのアラートに関して、フォーシング INT はアラートがなくても最も問題が少ないと思われること、それ以外については多くのマイナーチェンジにどう対応するか問題があることが報告された。フォーシング INT についてもオープナーのマイナーリビッドで違いが出るので々々確認が必要になるなど点などが指摘され、2013 年度は変更を行わず、継続審議を行うこととした。
- (2) コンベンション規定の見直しは行わないことが了承された。
- (3) NT ビッドの後のクラブビッドでのコンベンションについてアラートが不要であることが了承された。アラートチャートの文章を変更することに加え補足での説明の追加が提案された。正村委員が文章を作成の後、メールにて検討のうえ承認作業を行うこととした。
- (4) サイキックに関する規定『1.b)2NT 以下のレベルのオープニングビッドに対するコンベンショナルなレスポンスのサイキック』に、『（オープニングビッドに対して相手側の介入が有った場合を除く）』を加える案が提出され、了承された。
- (5) ビディングボックスの使用規定に関して WBF の規定が参考資料として報告された。オークションの成立を WBF の規定に合わせビディングボックスから抜かれたときに改めることで合意した。仲村委員が規定の文書及び会報での啓蒙記事を作成の後、メールにて検討のうえ承認作業を行うこととした。

- (6) ドゥルーリーに関してコンベンションリスト補足『1)(8)リスト B において DruryFit を取り決めているペアが、3rd ハンドのメジャーオープンで 7HCP 以下の場合はスコアを調整する。』の規定のリスト C での適用に関して競技員会の決定に関する過去の経緯が報告された。規定時より状況が大きく変化していないという意見があり、規定の変更はしないことで合意した。現状について調査を行ったうえで改めて審議を行うこととした。

第 3 号議案 2013HANDBOOK について

- (1) 事務局より 2013HANDBOOK の記載変更案が事前提出された。

第 4 号議案 その他議案

- (1) セクショナルディレクターの申請

以下 1 名のセクショナルディレクターを承認した。

渡辺 啓 (C-00935) 推薦者：齋藤 陽子(S-00073)

- (2) 競技会規定、同着の処理に関して現行の規定がわかりにくいとの意見があった。検討の結果、『第 31 条 5. スイス戦』を削除し『第 31 条 2. VP 戦』に『ただし主催者は②以降の手順で順位を付けることができる。』の文章を加えることとした。

次回競技委員会は 2013 年 5 月 29 日 (水) 18 時 00 分からの開催を予定する。

以 上